

【別冊】各市町村の状況 – 境港市

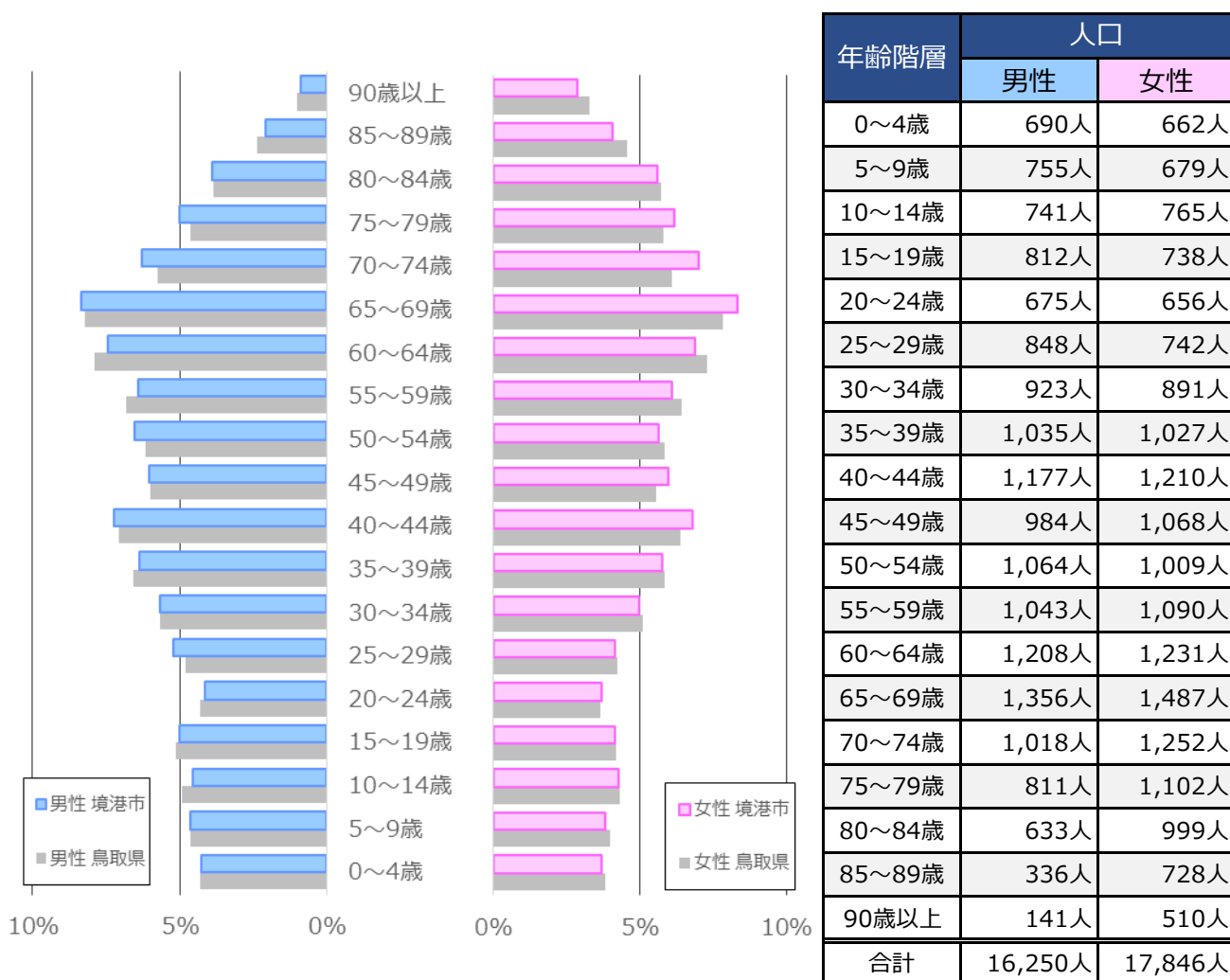
1. 概要

人口総数	34,096人	
高齢化率	30.4%	

	国保	後期
被保険者数	6,069人	5,865人
人口に占める被保険者数の割合	17.8%	17.2%
平均年齢	57.7歳	82.9歳

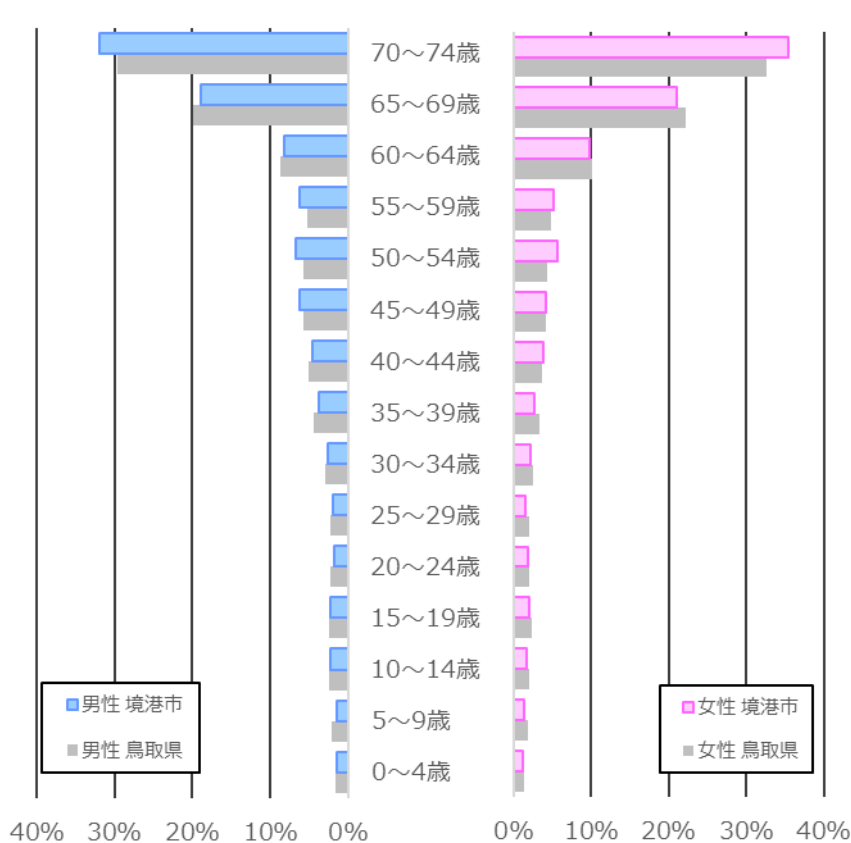
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 (令和3年度累計)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



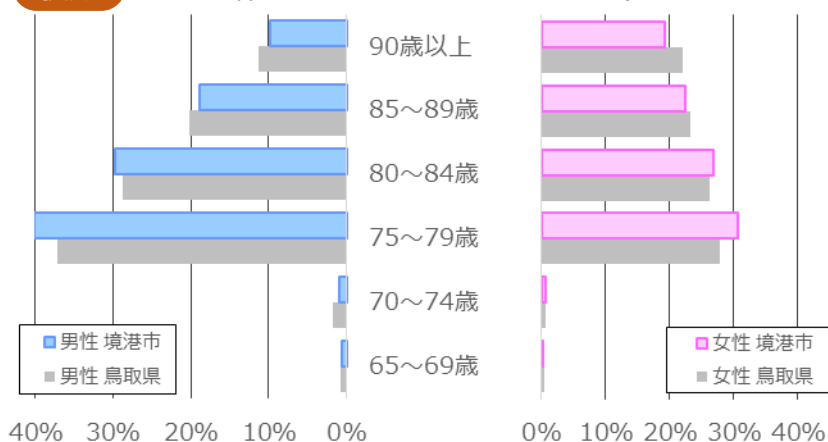
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和3年度累計)

国保 国保被保険者数ピラミッド（令和3年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	41人	39人
5~9歳	43人	45人
10~14歳	67人	53人
15~19歳	64人	65人
20~24歳	50人	57人
25~29歳	57人	48人
30~34歳	78人	71人
35~39歳	108人	84人
40~44歳	132人	120人
45~49歳	182人	133人
50~54歳	196人	178人
55~59歳	182人	165人
60~64歳	239人	309人
65~69歳	555人	660人
70~74歳	933人	1,115人
合計	2,927人	3,142人

後期 後期被保険者数ピラミッド（令和3年度）

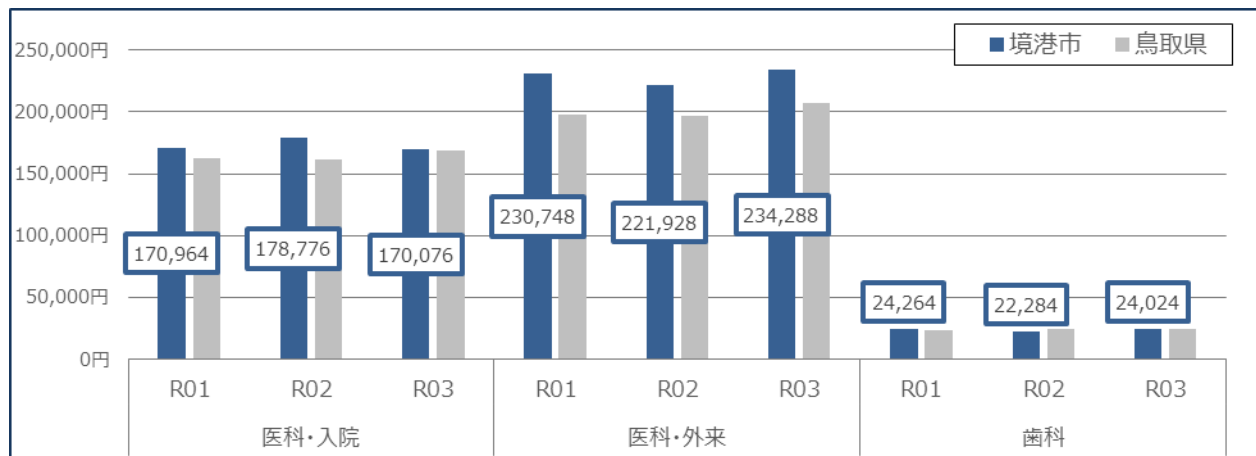


年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	14人	8人
70~74歳	21人	24人
75~79歳	877人	1,128人
80~84歳	650人	986人
85~89歳	413人	822人
90歳以上	214人	708人
合計	2,189人	3,676人

出典: KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況（令和3年度累計）

2. 医療費の状況

国保 被保険者1人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

国保 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費 (3年平均)

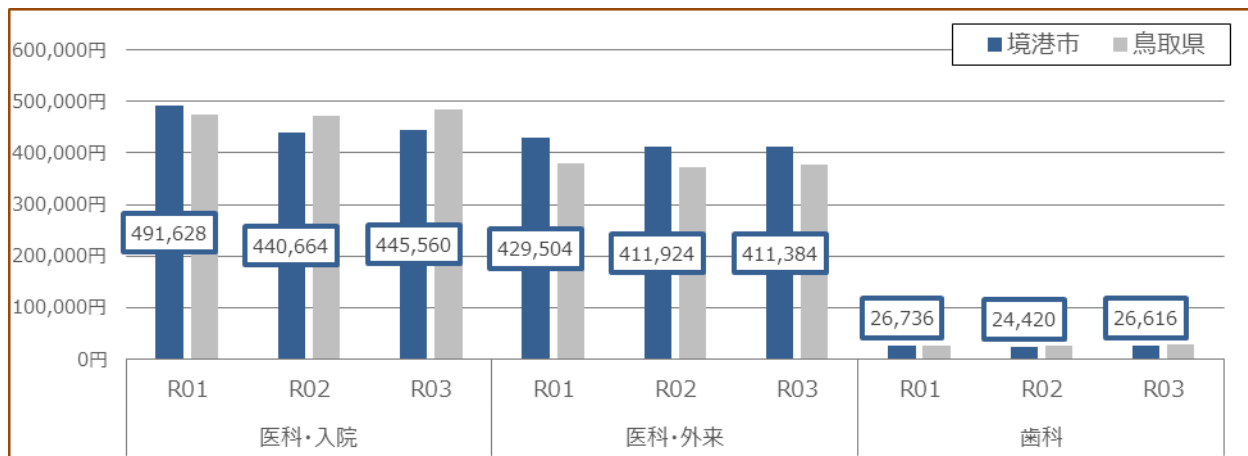
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	2,310	14	1,426	14	6,668	11	4,481	12
2	新生物<腫瘍>	37,221	1	38,812	1	40,920	1	33,686	2
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	1,932	15	1,872	13	396	16	295	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,275	11	2,136	11	33,638	4	36,761	1
5	精神及び行動の障害	24,593	3	16,539	3	13,251	7	13,957	6
6	神経系の疾患	20,340	4	12,427	6	11,590	9	11,364	9
7	眼及び付属器の疾患	4,626	10	2,812	10	7,518	10	10,675	10
8	耳及び乳様突起の疾患	92	17	385	17	700	15	1,119	15
9	循環器系の疾患	36,155	2	22,371	2	34,085	2	26,189	4
10	呼吸器系の疾患	15,973	5	10,579	7	14,329	6	13,324	8
11	消化器系の疾患	12,805	6	6,854	8	15,855	5	15,078	5
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,996	12	908	15	4,893	12	6,549	11
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	11,212	7	12,961	5	12,509	8	27,952	3
14	尿路性器系の疾患	7,929	9	4,079	9	33,799	3	13,526	7
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	652	16	0	19	237	17
16	周産期に発生した病態	297	16	67	19	4	18	1	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	88	18	370	18	60	17	94	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	2,583	13	2,064	12	2,621	13	2,788	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,304	8	15,453	4	2,273	14	2,878	13
合計		192,734	-	152,767	-	235,109	-	220,954	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和元年度～令和3年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	4,983	13	3,789	13	7,342	10	6,858	11
2	新生物<腫瘍>	86,182	2	35,950	4	84,275	2	28,783	5
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	7,573	11	5,381	11	1,477	15	6,812	12
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	4,625	14	3,028	14	53,481	4	49,459	3
5	精神及び行動の障害	41,273	4	31,596	5	4,656	13	7,300	10
6	神経系の疾患	29,436	8	21,771	7	23,471	8	29,493	4
7	眼及び付属器の疾患	7,529	12	4,364	12	18,776	9	17,901	9
8	耳及び乳様突起の疾患	170	16	673	16	999	16	1,129	16
9	循環器系の疾患	119,968	1	78,814	1	85,721	1	78,243	1
10	呼吸器系の疾患	56,781	3	28,699	6	30,061	5	18,345	8
11	消化器系の疾患	26,880	9	20,056	8	29,872	6	28,164	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,079	15	1,560	15	6,553	12	5,923	13
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	35,752	5	59,763	3	29,433	7	69,212	2
14	尿路性器系の疾患	32,899	6	12,103	9	58,760	3	26,883	7
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17	0	17	0	18	0	18
16	周産期に発生した病態	0	17	0	17	0	18	0	18
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17	0	17	26	17	15	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	18,449	10	11,566	10	6,623	11	5,483	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	31,316	7	61,475	2	4,655	14	5,460	15
合計		505,896	-	380,589	-	446,180	-	385,463	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和元年度~令和3年度)

国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	13,433
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,031
3	その他の心疾患	12,001
4	その他の神経系の疾患	11,443
5	その他の呼吸器系の疾患	11,416
6	脳梗塞	7,542
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,460
8	虚血性心疾患	7,233
9	その他の消化器系の疾患	5,944
10	骨折	5,387

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	29,357
2	糖尿病	22,455
3	その他の心疾患	16,437
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	14,682
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,789
6	高血圧性疾患	12,400
7	脂質異常症	9,498
8	その他の消化器系の疾患	9,268
9	その他の神経系の疾患	7,043
10	その他の眼及び付属器の疾患	6,004

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	11,190
2	骨折	10,004
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,086
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,033
5	その他の呼吸器系の疾患	7,850
6	その他の心疾患	7,725
7	関節症	6,516
8	その他の神経系の疾患	5,825
9	脳梗塞	5,628
10	その他の消化器系の疾患	4,860

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	17,380
2	脂質異常症	13,610
3	その他の心疾患	11,720
4	高血圧性疾患	11,488
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,677
6	腎不全	9,682
7	その他の消化器系の疾患	8,854
8	その他の眼及び付属器の疾患	8,163
9	炎症性多発性関節障害	7,791
10	喘息	7,619

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	44,046
2	その他の呼吸器系の疾患	38,256
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	37,977
4	脳梗塞	34,327
5	その他（上記以外のもの）	29,106
6	腎不全	26,876
7	骨折	23,840
8	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	18,449
9	その他の消化器系の疾患	16,823
10	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	14,273

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	55,026
2	その他の心疾患	50,898
3	腎不全	43,651
4	糖尿病	40,368
5	高血圧性疾患	20,833
6	その他の消化器系の疾患	18,959
7	その他の眼及び付属器の疾患	16,362
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	14,220
9	喘息	11,147
10	脂質異常症	11,002

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	53,637
2	その他の心疾患	30,545
3	脳梗塞	29,277
4	その他（上記以外のもの）	26,215
5	関節症	21,074
6	その他の呼吸器系の疾患	19,180
7	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	13,265
8	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,541
9	その他の消化器系の疾患	12,390
10	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	11,566

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	43,095
2	糖尿病	26,704
3	骨の密度及び構造の障害	24,498
4	高血圧性疾患	23,347
5	脂質異常症	18,870
6	その他の消化器系の疾患	18,095
7	腎不全	17,929
8	関節症	16,466
9	その他の眼及び付属器の疾患	15,458
10	アルツハイマー病	12,704

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

国保 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	13,110
2	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	11,271
3	その他の心疾患	11,123
4	その他の呼吸器系の疾患	10,907
5	その他の神経系の疾患	10,901
6	脳梗塞	7,098
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	7,083
8	虚血性心疾患	6,638
9	骨折	4,970
10	腎不全	4,855

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	27,395
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	12,864
3	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	8,287
4	悪性リンパ腫	3,215
5	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	1,281
6	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	1,262
7	ウイルス性肝炎	1,034
8	その他のウイルス性疾患	602
9	炎症性多発性関節障害	525
10	その他の呼吸器系の疾患	474

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	10,560
2	骨折	9,051
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,744
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	7,805
5	その他の呼吸器系の疾患	7,622
6	その他の心疾患	7,363
7	関節症	6,261
8	脳梗塞	5,440
9	その他の神経系の疾患	5,425
10	その他の精神及び行動の障害	4,569

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	9,136
2	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	8,731
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	4,674
4	白血病	3,001
5	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	2,478
6	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	2,459
7	炎症性多発性関節障害	1,997
8	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	1,379
9	その他の眼及び付属器の疾患	604
10	悪性リンパ腫	464

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

後期 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	40,517
2	その他の呼吸器系の疾患	36,281
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	35,764
4	脳梗塞	32,942
5	腎不全	25,729
6	骨折	22,028
7	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	17,517
8	その他の循環器系の疾患	13,720
9	血管性及び詳細不明の認知症	13,296
10	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	13,280

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	50,028
2	脳梗塞	28,362
3	その他の心疾患	27,811
4	関節症	19,801
5	その他の呼吸器系の疾患	18,223
6	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	12,498
7	その他の悪性新生物<腫瘍>	11,912
8	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	10,859
9	血管性及び詳細不明の認知症	10,725
10	その他の消化器系の疾患	10,521

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	34,165
2	腎不全	32,913
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	11,865
4	白血病	1,312
5	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	1,311
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,215
7	喘息	1,208
8	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	823
9	ウイルス性肝炎	728
10	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	702

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	13,394
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,738
3	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	6,015
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	4,546
5	炎症性多発性関節障害	1,895
6	パーキンソン病	1,889
7	その他の心疾患	1,720
8	乳房の悪性新生物<腫瘍>	1,580
9	白血病	996
10	ウイルス性肝炎	848

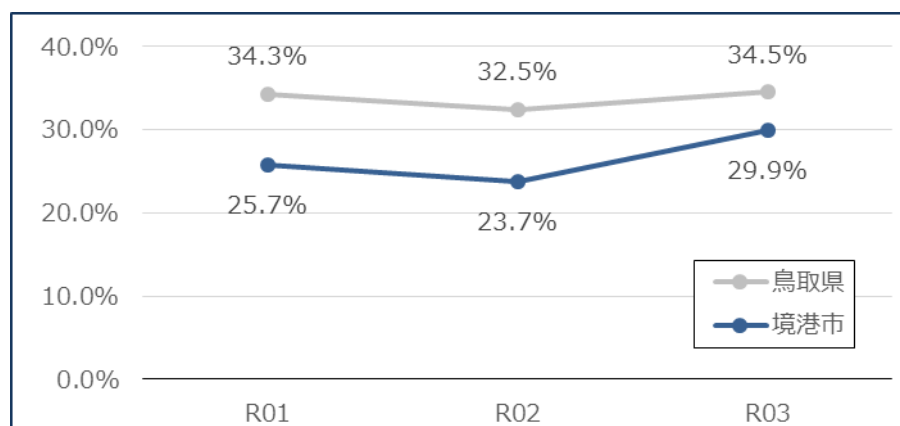
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

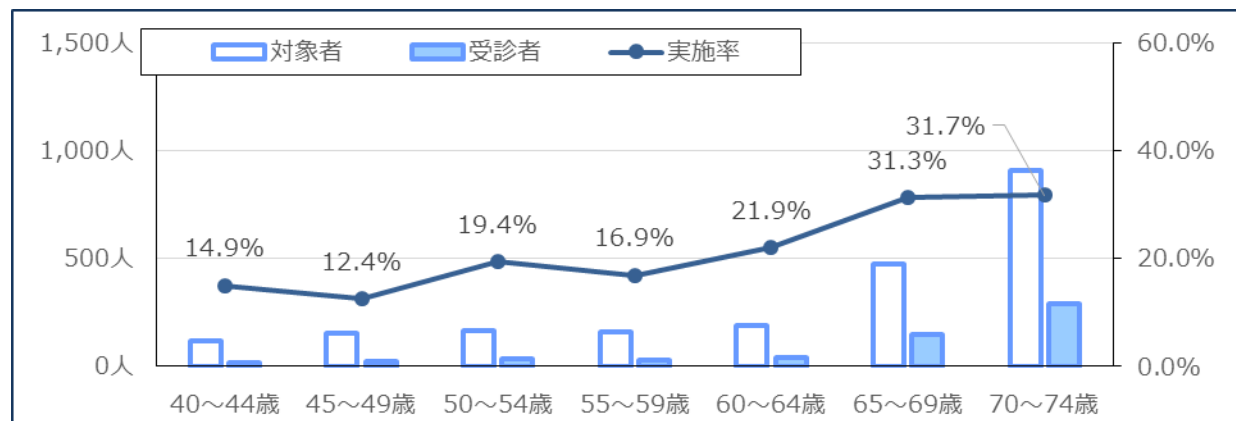
3. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

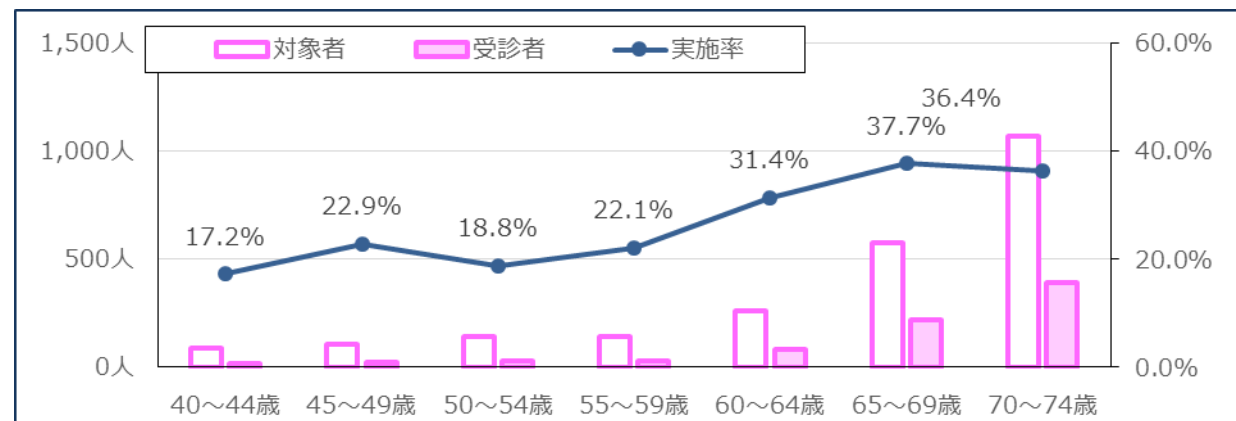
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	4,818人	1,239人	25.7%	34.3%	38.0%
R02	4,681人	1,111人	23.7%	32.5%	33.7%
R03	4,545人	1,359人	29.9%	34.5%	-



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和3年度)



国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和3年度)

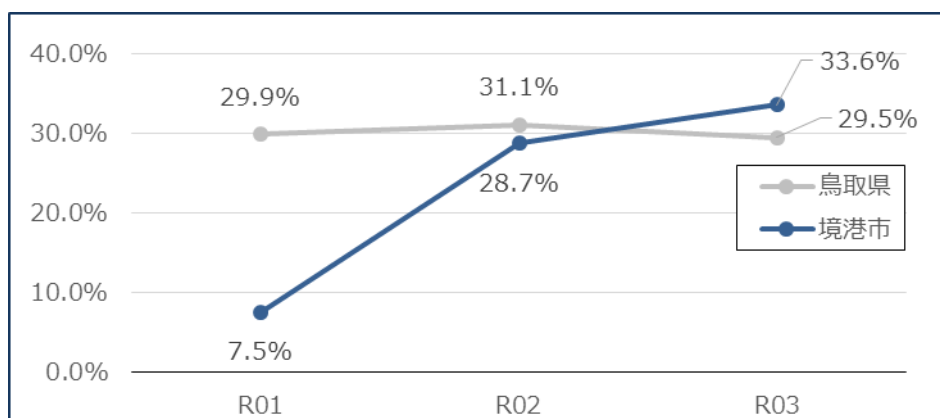


出典:特定健診データ管理システム法定報告資料 (各年度)

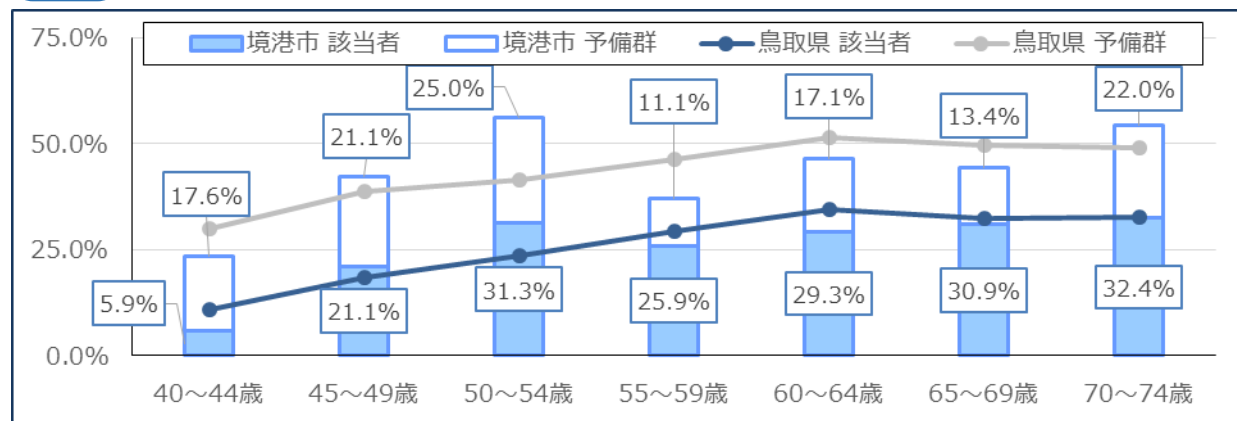
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

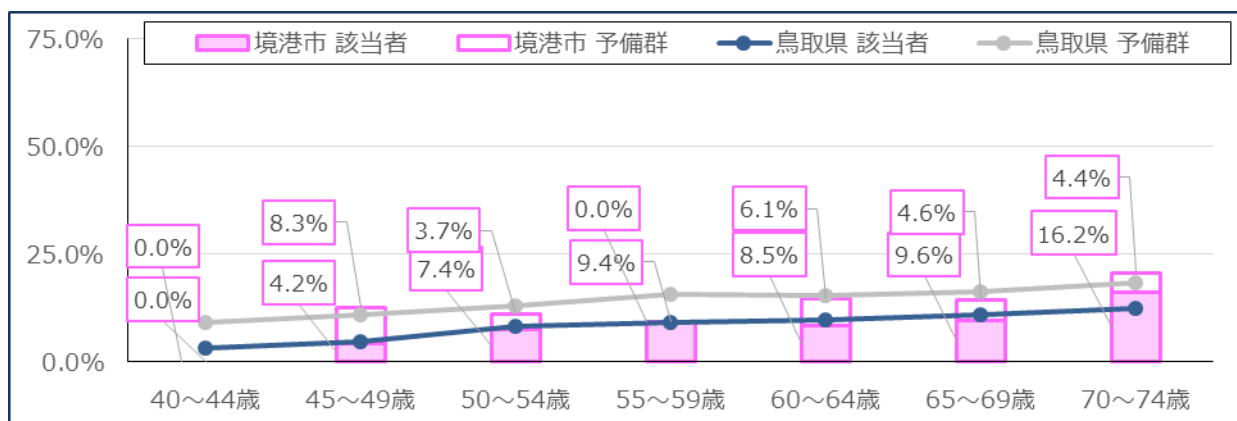
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	133人	10人	7.5%	29.9%	29.3%
R02	94人	27人	28.7%	31.1%	26.9%
R03	137人	46人	33.6%	29.5%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況（令和3年度）

特定健診の質問票		男性		女性	
		境港市	標準化比	境港市	標準化比
服薬	高血圧症	42.0%	94.6	34.6%	103.7
	糖尿病	9.4%	*74.3	3.9%	*61.4
	脂質異常症	28.1%	111.6	41.2%	*125.4
既往歴	脳卒中	7.1%	*145.5	3.4%	146.2
	心臓病	8.1%	93.0	5.8%	*145.1
	慢性腎臓病・腎不全	0.9%	78.9	0.8%	126.2
	貧血	5.6%	114.3	11.0%	*76.8
喫煙	喫煙	23.8%	112.3	4.1%	77.1
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	41.2%	92.6	28.7%	105.3
運動	1回30分以上の運動習慣なし	59.9%	107.0	64.9%	106.4
	1日1時間以上運動なし	55.5%	*115.6	59.2%	*124.6
	歩行速度遅い	48.4%	98.6	52.3%	104.1
食習慣	食べる速度が速い	31.2%	103.9	26.7%	113.1
	食べる速度が普通	61.6%	99.3	67.0%	97.7
	食べる速度が遅い	7.2%	90.3	6.2%	80.7
	週3回以上就寝前夕食	18.8%	95.5	10.1%	99.0
	週3回以上朝食を抜く	11.8%	106.5	4.9%	*71.2
飲酒	毎日飲酒	39.1%	91.4	10.0%	90.3
	時々飲酒	20.1%	89.2	16.8%	*80.0
	飲まない	40.8%	*117.6	73.2%	107.8
	1日飲酒量（1合未満）	47.1%	97.9	82.8%	98.6
	1日飲酒量（1～2合）	31.3%	92.7	14.5%	115.7
	1日飲酒量（2～3合）	18.2%	127.1	2.0%	74.0
	1日飲酒量（3合以上）	3.4%	90.5	0.7%	92.6
睡眠	睡眠不足	22.4%	104.7	25.2%	99.6
行動変容	改善意欲なし	30.9%	96.7	19.3%	*77.3
	改善意欲あり	30.3%	115.3	35.6%	*122.8
	改善意欲ありかつ始めている	10.3%	83.5	13.6%	88.5
	取り組み済み6ヶ月未満	9.1%	115.5	11.1%	114.8
	取り組み済み6ヶ月以上	19.4%	90.1	20.5%	97.0
保健指導	保健指導利用しない	61.4%	96.3	56.6%	93.6
口腔機能	咀嚼_何でも	73.4%	95.8	80.7%	100.7
	咀嚼_かみにくい	24.9%	112.1	19.1%	98.3
	咀嚼_ほとんどかめない	1.7%	145.2	0.3%	54.4
食習慣	3食以外間食_毎日	19.0%	*137.2	32.7%	*124.3
	3食以外間食_時々	53.7%	95.1	54.6%	92.9
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	27.3%	92.0	12.7%	85.1

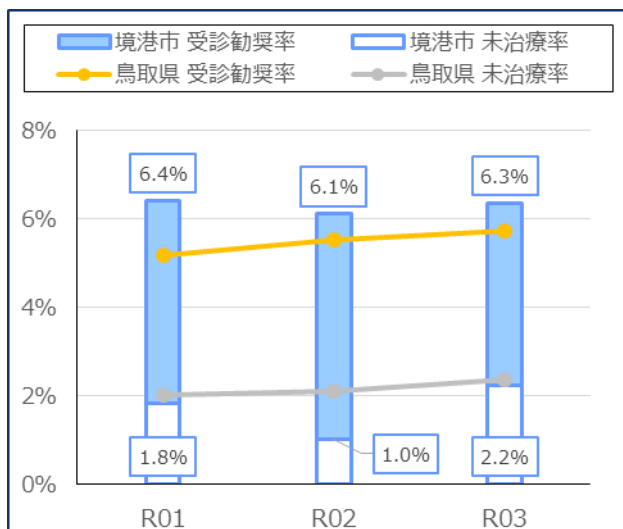
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。

※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

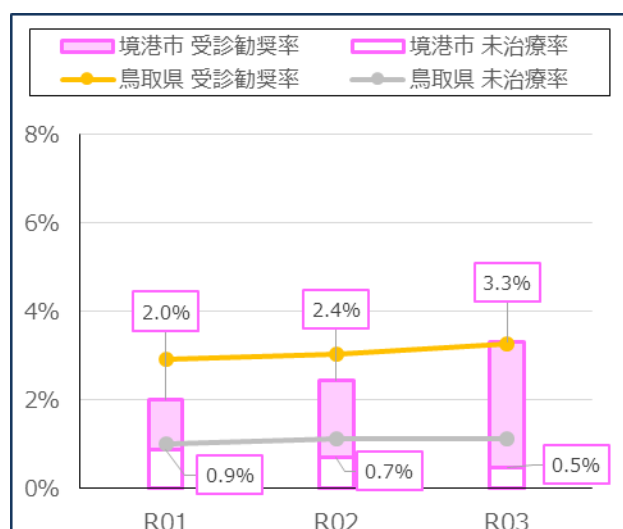
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

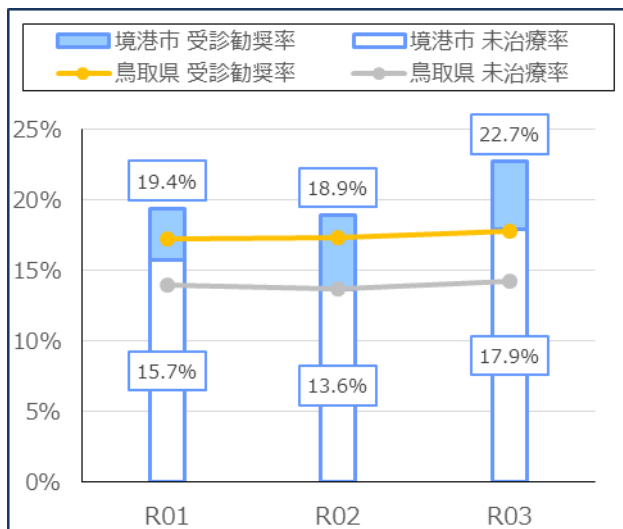
■【男性】（血糖）



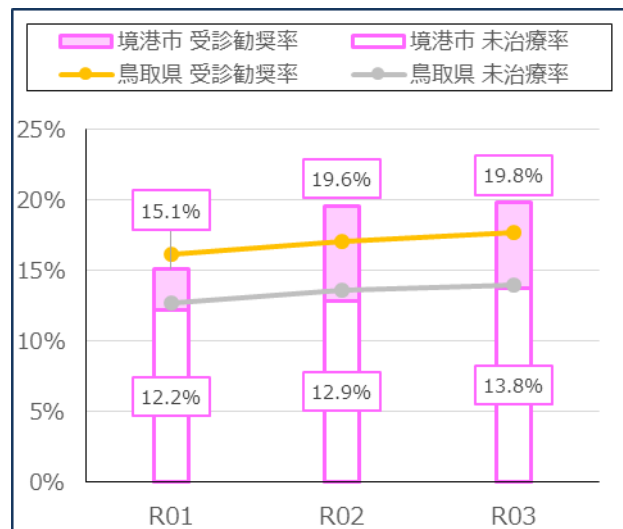
■【女性】（血糖）



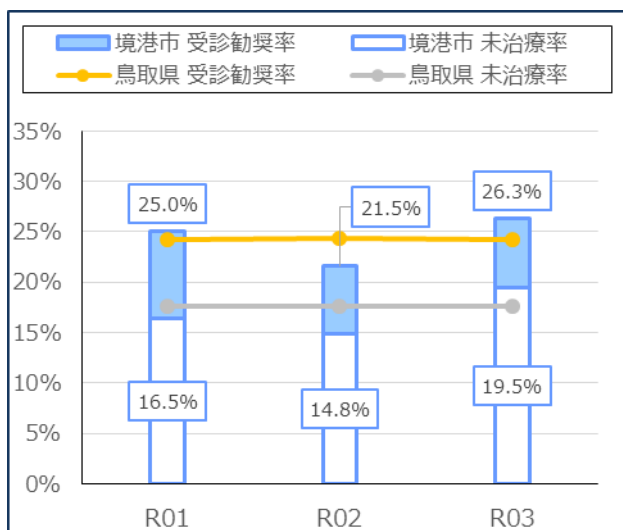
■【男性】（血圧）



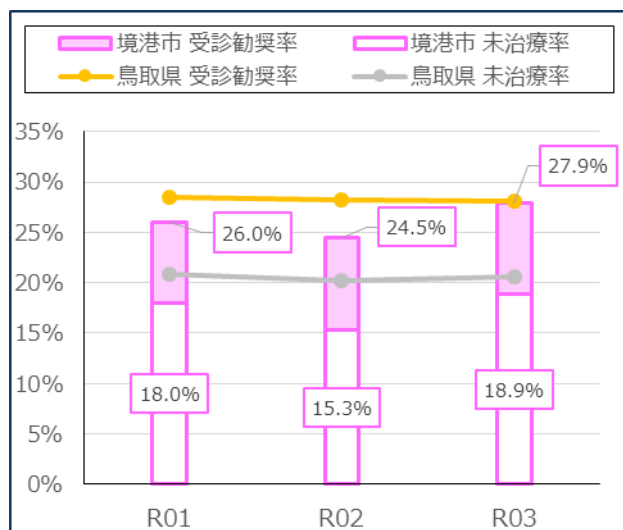
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



■【女性】（脂質）

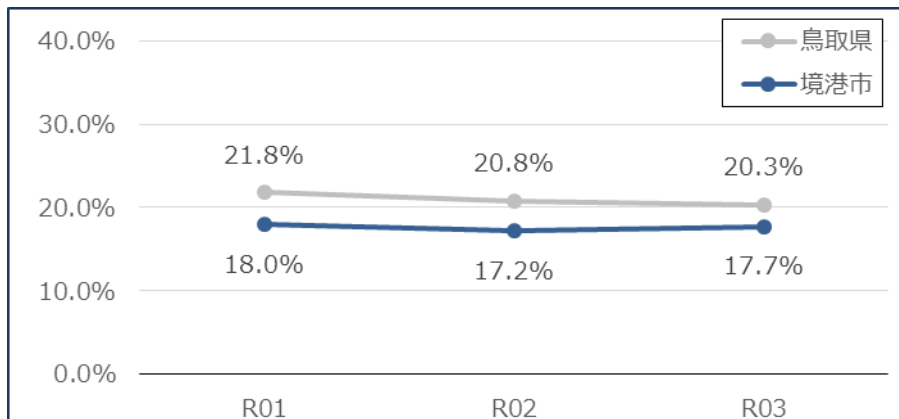


※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率（令和3年度）

年度	対象者数	受診者数	（参考）	
			実施率	県実施率
R01	5,744人	1,032人	18.0%	21.8%
R02	5,775人	994人	17.2%	20.8%
R03	5,873人	1,041人	17.7%	20.3%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

後期 後期高齢者の質問票回答状況（令和3年度）

後期高齢者の質問票		男性		女性	
		境港市	標準化比	境港市	標準化比
健康状態	よい	22.0%	80.3	19.7%	89.4
	まあよい	24.2%	*131.3	15.3%	93.3
	ふつう	45.1%	100.1	55.9%	110.3
	あまりよくない	8.4%	105.0	8.3%	85.9
	よくない	0.3%	25.3	0.8%	63.1
心の健康状態	満足	45.9%	90.5	42.8%	94.0
	やや満足	45.9%	112.5	45.9%	102.6
	やや不満	7.8%	107.6	9.6%	113.8
	不満	0.3%	25.9	1.7%	132.5
食習慣	1日3食きちんと食べる	94.1%	99.4	95.8%	101.1
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	22.9%	88.9	28.7%	92.9
	お茶や汁物等でむせる	19.6%	101.8	21.8%	98.4
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	14.1%	123.9	10.6%	89.5
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	55.0%	97.9	60.1%	96.7
	この1年間に転んだ	17.1%	109.9	22.1%	108.3
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	60.7%	91.3	50.7%	*87.7
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	17.5%	112.6	20.2%	107.6
	今日の日付がわからない時あり	24.3%	103.8	31.8%	114.6
喫煙	吸っている	9.7%	112.3	1.1%	54.2
	吸っていない	48.2%	89.3	97.0%	102.3
	やめた	42.1%	112.6	2.0%	60.8
社会参加	週に1回以上は外出	89.9%	99.6	81.8%	94.1
	家族や友人と付き合いがある	90.0%	97.6	85.8%	*90.7
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	92.5%	98.5	93.7%	97.9

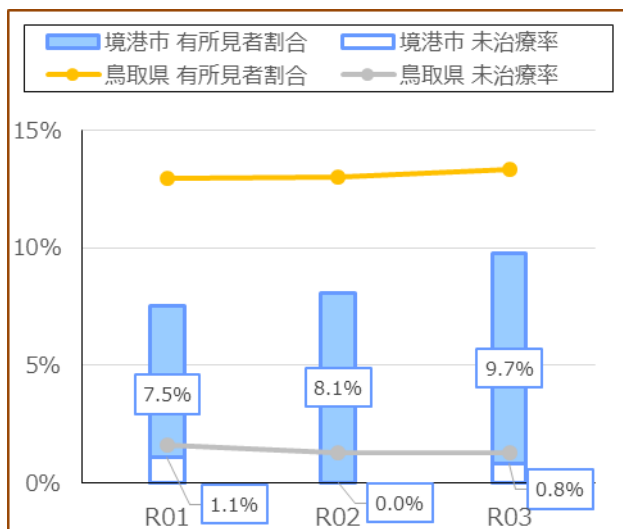
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。

※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

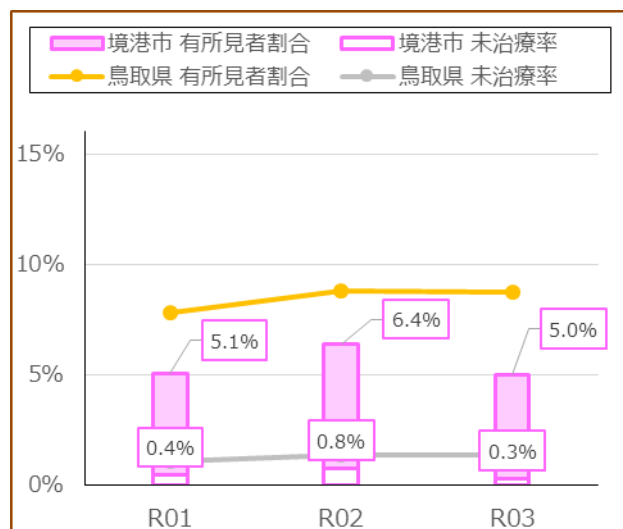
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

後期 健診有所見者および未治療者の割合

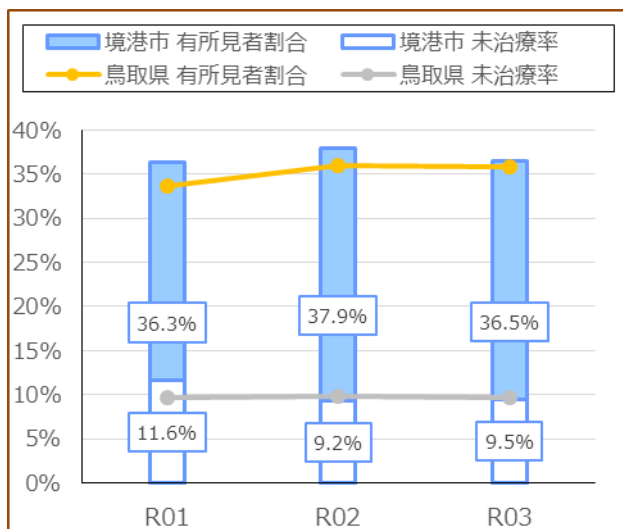
■【男性】（血糖）



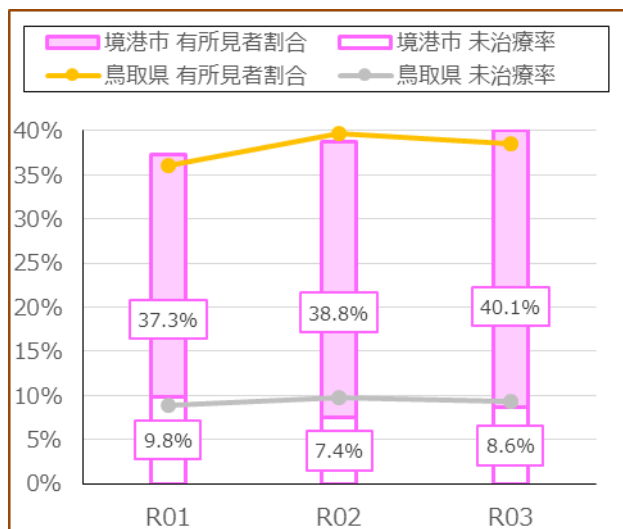
■【女性】（血糖）



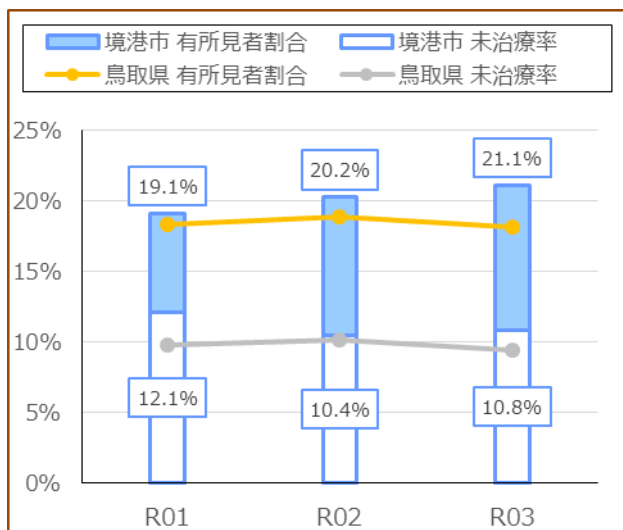
■【男性】（血圧）



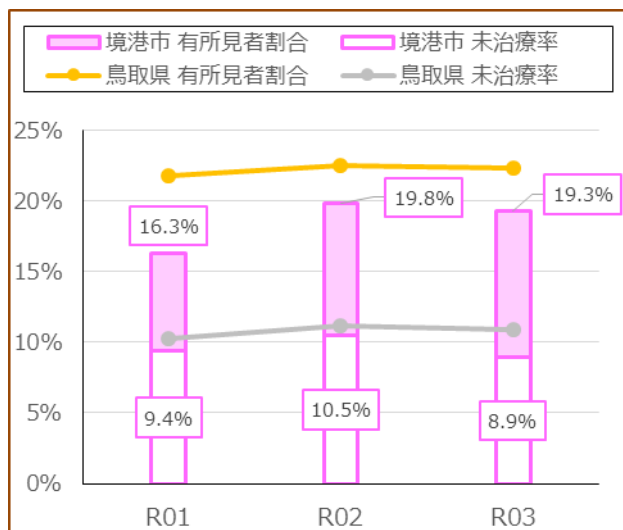
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



■【女性】（脂質）

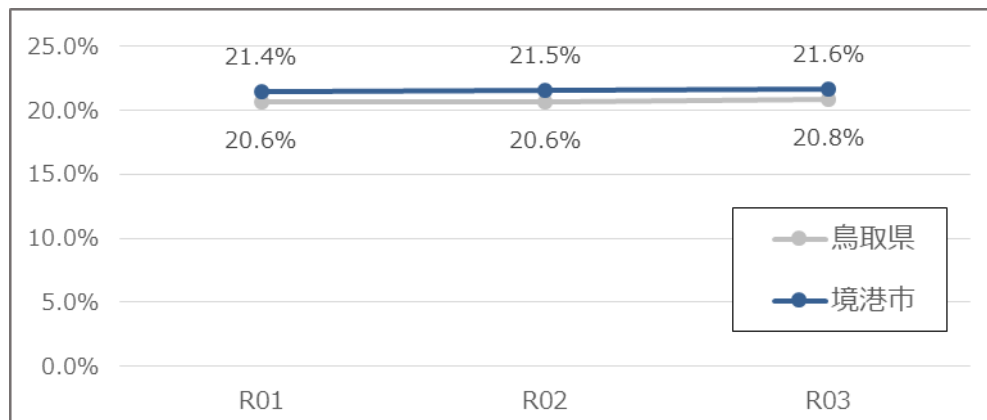


※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

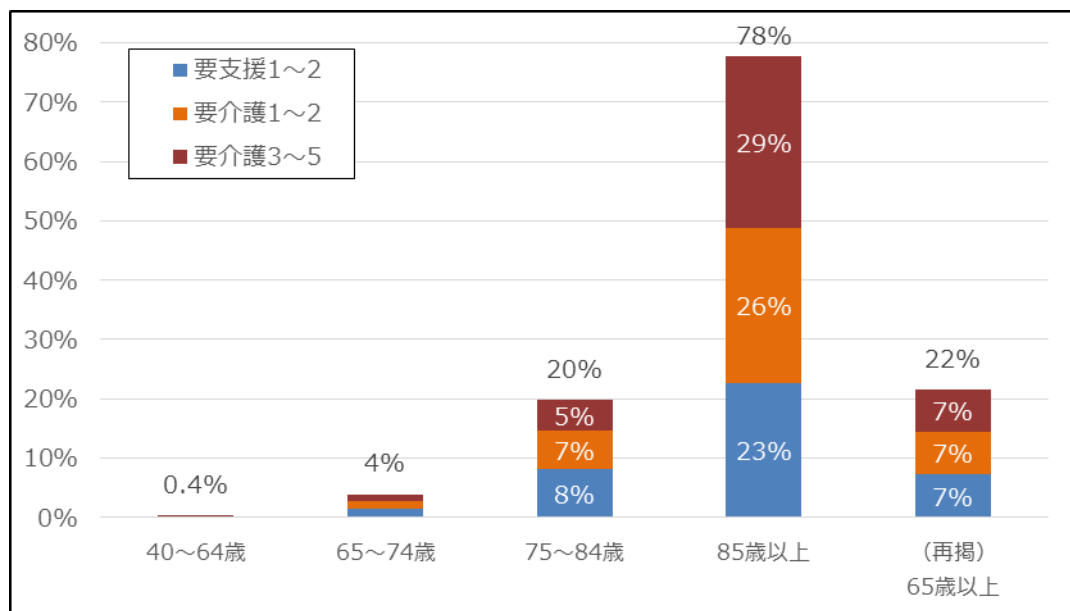
4. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



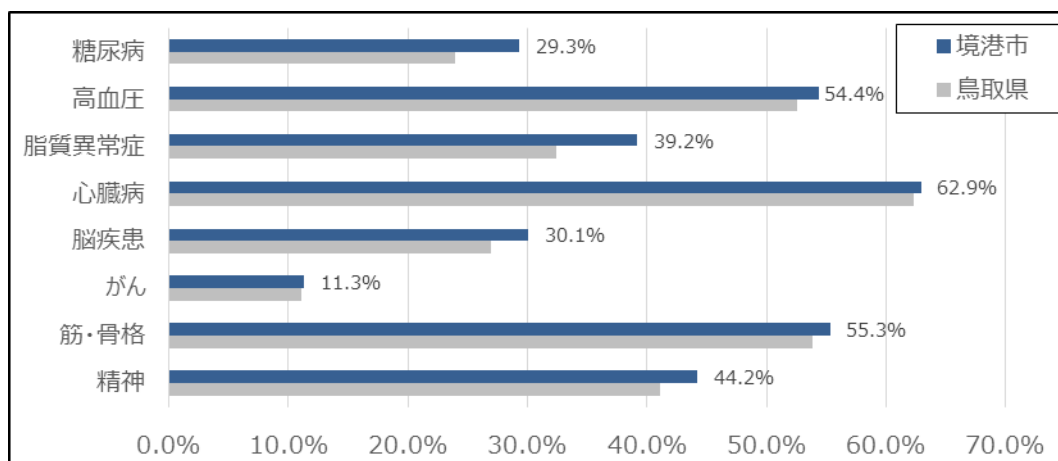
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 要介護認定率（年次推移）



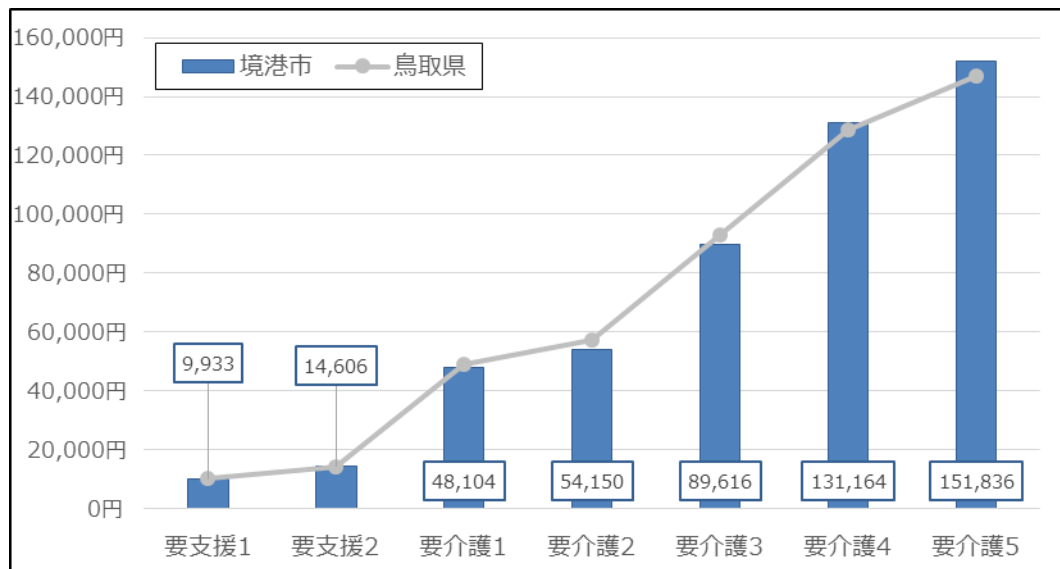
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和3年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況（令和3年度）



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費（令和 3 年度）



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保においては、女性の新生物の入院外来医療費が県平均より高いが、後期は男性の方が高い。 ・国保、後期において、男女ともに内分泌の外来医療費が県平均より高い。(県P21-22、市P3-4) ・国保において、男女ともに脳梗塞の入院医療費が県平均より高い。 ・後期において、男女ともに糖尿病の外来医療費が県平均より高い。(県P23-24、市5-6)
健康診査の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保において、3年連続未受診者割合が県内で最も高いが、新規受診者割合は県内で5番目に高い。保健指導実施率はR1より約26ポイント増加している。(県P49-50、52) ・後期健診は県内で10位だが、特定健診受診率は18位と低い状況である。(県P48、53) ・国保における質問票では、脳卒中の既往がある割合が国に比べて高い。(市P11)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定率は、県平均より高い。(県P64) ・要介護認定者における糖尿病の有病率が県内で最も高い。(県P65)
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・国保、後期において、血圧リスクが県平均より高い。(県P73、75)また、国保における特定健診の質問票の結果から“1日1時間以上の運動なし”の該当者が国と比べて多く、後期高齢者の質問票の結果から“ウォーキング等の運動を週1回以上”実施する者が国と比べて少ない為、運動習慣を中心とした生活習慣病対策事業の推進が必要であると考え。(市P11、13)